

2024年

6月号

No.507

日本赤十字社 富山赤十字病院広報誌

やすらぎ

TAKE FREE
ご自由にお持ち帰りください

I N D E X

- アレルギーとは？
- 令和6年度ふれあい看護体験
- 5月30日「ごみゼロ」の活動を実施しました
- 皆さまの声



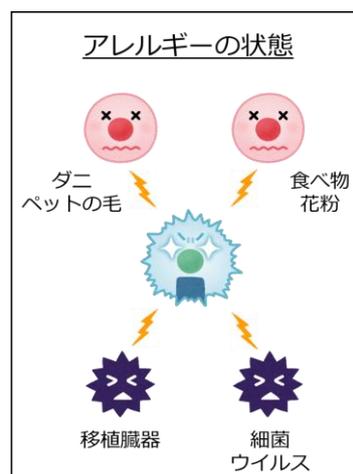
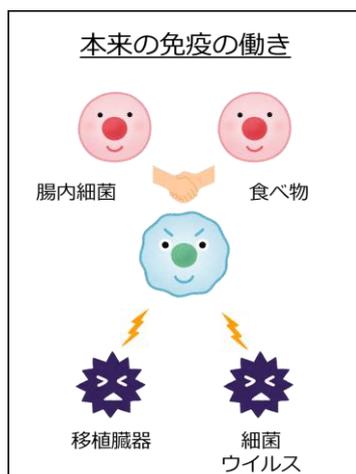
『アレルギーとは？』

小児アレルギーセンター長
足立 雄一 あだち ゆういち

今年の春もスギ花粉症で困られた方は多かったのではないのでしょうか。最近の調査では、国民の半数以上が花粉症、食物アレルギー、喘息、アトピー性皮膚炎など何らかのアレルギーで困っていることが明らかとなっています。

では、**アレルギーとはどういう状態なのでしょう**か。コロナが流行していた時に「ワクチンを打てば免疫がついて感染しても軽く済む」という話を聞かれたと思います。免疫の働きとして、コロナウイルスのような異物（自分ではないもの）が体内に入ってきたら、それらを攻撃して外に追い出す（排除）ことがよく知られています。一方、あまり知られていない働きとして、一部の異物は「そのまま体の中にも良いよ」と許すこともできます。腸内細菌（腸の善玉菌とも言われます）などが良い例です。ところが、アレルギーの状態になると、今まで異物とは思わずに許していた食べ物や花粉などを異物と認識するになり、これらを排除しようとして種々のアレルギー症状が出てきます。例えば、花粉症では鼻水やくしゃみで花粉を外に出し、鼻詰まりで花粉の侵入を防ぎます。

それでは、**アレルギーの状態をどうやって元に戻せるでしょう**か。一つの方法としてアレルギー免疫療法があります。中でも最近よく行われているのは、少量のダニやスギ花粉を口に含んで、「これらは体に悪いものではないよ」と免疫に少しずつ教えてあげる舌下免疫療法です。ただ十分な効果を得るには根気が必要で、少なくとも3年間は継続する必要があります。また、食物アレルギーでも少量の原因食物を定期的に摂取することで少しずつ食べられるようにする方法もあります。このような治療についてお知りになりたいことがあれば、担当医にご相談ください。



令和6年度ふれあい看護体験

医療現場の第一線で働く看護職が富山市内の中学校に出向き、看護の仕事のすばらしさややりがいを生徒さんたちに伝えました。

このような機会をきっかけに医療、看護に興味をもち、地域医療の担い手となる人材が増えるよう今後も努めていきたいと思ひます。



看護師



保健師

5月30日「ごみゼロ」の活動を実施しました

5月30日は「5(ご)3(み)0(ゼロ)」の語呂からとった記念日です。
当院でも毎年、職員が力を合わせ病院敷地内の美化活動に取り組んでいます。



皆さま の声

このコーナーでは、『皆さまの声』(ご意見箱)等にお寄せいただいたご意見・ご要望に対する当院の対応、お礼の投書についてお知らせします。(令和6年1月1日～令和6年2月29日回収分より抜粋)

投書箱は正面玄関・やすらぎホール・各病棟に設置しております。

ご意見・ご要望

◆〇西病棟に新聞を置いてある場所があり、毎日、新聞を読むことが出来てありがたいことです。しかし、その新聞の設置時刻ですが、新聞は普通朝8時位までには届けられているが普通と思われるが、設置されている、北日本、富山、読売の3紙は午前11時になっても置かれていない。新聞配達時刻に他に比べ何か異状な条件があるなら別だが、当日朝9時頃には当日の新聞が置かれてもいいのではないかと。それが常識といってもいいのでは。9時頃に置けない理由があるのなら、その旨、記載した張り紙をすべきではないかと。

「病院からの回答」

◇新聞設置の時間に対するご意見をいただき、現状を確認しました。コロナ流行以降、新聞が病棟に配布されるのは毎朝9時以降でした。その新聞を看護師が新聞コーナーに設置しているため、緊急事態の発生によっては、交換する時間は大幅に遅れていることもありました。患者さんへの説明不足もあり、お待たせしていたこと、申し訳ございません。今後は、全病棟において、毎朝9時30分までに最新の朝刊を設置いたします。

ご意見・ご要望

◆病棟の蛍光灯が暗い。眼の病気の人にとっては、文字・画面が見づらい。LED等暗い→明るいに変更できないものだろうか。

「病院からの回答」

◇ご不便をおかけして申し訳ございません。病室の照明は順次LED製品に交換する予定としております。不調とお感じになられた場合、病棟スタッフまでお申し出ください。調整・交換いたします。ご理解とご協力のほど宜しくお願いいたします。

ご意見・ご要望

◆駐車券をわざわざ受付でチェックする方法をできれば変えてほしいです。動線が多くて、精算のあとにまた受付で駐車券をもってチェックしてもらいに行くのは、けっこう、あちこちって感じです。忘れて、1Fまで行ってまた2Fに来るといふ方も多々おられます。

「病院からの回答」

◇駐車券の認証手続きは2階の「3 駐車券取扱い窓口」にて取り扱っておりましたが、会計窓口で支払いされる方に認証手続きについても一緒に行えるよう見直しました。なお、お支払い以外の方は、窓口の混雑を避けるため従来通り「3 駐車券取扱い窓口」での取り扱いに加え、1階インフォメーションでも認証対応できるよう運用を変更いたしました。ご理解とご協力のほど宜しくお願い致します。

お礼の投書

●病院食がこんなに体に良いものだ…と実感しました。味に対する不満は、本人の体調と好みによるもので、食事の内容は真にすばらしく、日頃の自分の食が反省されました。真に快食快排でこんなにも体調が良くなるものか、体が答えて呉れました。日頃の食べ過ぎと、味も気を付けます。本当に有難うございました。

お礼の投書

●女性が多い部署で働いているけど、相談できませんでした。過去の無料子宮がん検診、その他がトラウマでした。この病院なら婦人科に対する不安も無くなります。上手く言えなくても「〇〇ですか?」と助け舟をくれるし、気軽に相談できました。今までのモヤモヤがスッキリ!!

これからも患者様にご満足いただける病院づくりに、職員一同努めてまいります。



理念

人道・博愛の赤十字精神にもとづく良質で安全な医療の提供

基本方針

- 1 患者さん中心の医療を提供します
- 2 より安全で高度な医療の実践を目指します
- 3 地域医療に貢献する病院を目指します
- 4 災害救護ならびに医療社会奉仕に努めます
- 5 次代を担う医療従事者を育成します
- 6 働きがいのある病院運営に努めます
- 7 健全経営の維持に努めます

患者さんの権利

病院の「理念」・「基本方針」にもとづき患者さんが安心して医療を受けることができるよう、以下の権利を大切にします

- 1 個人の尊厳が守られる権利
- 2 プライバシーが保障される権利
- 3 適切な情報と説明を受ける権利
- 4 自ら医療行為を選択する権利
- 5 適切で最善の医療を受ける権利
- 6 子ども達が分かりやすく心のこもった医療を受ける権利

患者さんの責務

医療は患者と医療者との協同作業です。より適正な医療提供のため、以下の責務について十分ご理解をいただき、ご協力をお願いします

- 1 ご自身の健康状態に関する正確な情報をお伝えください
- 2 医療者と力を合せて診療に参加し、最大限の治療効果を発揮できるようにご協力ください
- 3 病院のルールに従い、院内での迷惑行為は慎んでください
- 4 受けた医療に対し、診療費をお支払ください

6月・7月健康教室等のお知らせ 患者さん、ご家族の方、お気軽にご利用ください。【お問い合わせ】電話(076)433-2222 医療社会事業課(内線 2322)						
名称	内容	実施日 祝祭日除く	時間	場所	担当	申込窓口
やすらぎの会	ミニレクチャー がんについて学ぼう (講師:がん相談支援センター看護師)	6月19日(水)	13:30～14:00	正面玄関 多目的室	がん相談スタッフ	申込不要
	ミニレクチャー 肝臓がんについて学ぼう (講師:肝臓内科医師)	7月17日(水)	14:00～14:30 交流会:14:30～15:00			
ライラックの会	血液内科疾患 患者・家族・医療スタッフの会	当面の間中止				
クロスサロンとやま	ピアサポーターによるサロン	6月19日(水)	14:10～15:30	正面玄関 多目的室	がん相談スタッフ	申込不要
がん相談支援センターでは、がんに関する相談をお受けしております。お気軽にご相談ください。						
糖尿病指導コース (要申込)	運動の話と実技(実技は主治医の許可を受けてください)	6月11日(火)・25日(火) 7月9日(火)・23日(火)	14:00～16:00	正面玄関 多目的室	医師 検査技師 看護師 理学療法士 薬剤師 管理栄養士	外来通院の方は 内科外来 入院中の方は 病棟看護師
	検査の話 食事の話	6月12日(水)・26日(水) 7月10日(水)・24日(水)				
腎臓病教室 (要申込)	病気の話 薬の話 生活の注意点 (第2水曜日のみ「口腔衛生」について)	当面の間中止				
禁煙教室	病気の話 食事の話 生活の注意点	6月20日(木) 7月18日(木)	14:00～15:00	正面玄関 多目的室	医師 管理栄養士 看護師	主治医
	ミニレクチャー	6月14日(金) 7月19日(金)	15:00～15:30	健診センター	医師 看護師	申込不要
安産教室 (要申込)	笑顔で育児がスタートできる!パパ・ママクラス	6月7日(金) 7月5日(金)	13:00～14:30 14:30～15:30	正面玄関 多目的室 6月7日(金)・21日(金)・7月5日(金)・19日(金) zoom開催	助産師 管理栄養士 歯科衛生士	産婦人科 外来
	無痛分娩クラス	6月14日(金) 7月12日(金) 6月21日(金) 7月19日(金) 6月28日(金) 7月26日(金)	13:00～15:30			
赤ちゃんのにっこご飯 (要申込)	妊娠前期クラス 元気な赤ちゃんを迎えるために整えよう身体と心	6月13日(木) 7月11日(木)	10:00～11:00	正面玄関 多目的室	管理栄養士	栄養課
	妊娠後期クラス 赤ちゃんと一緒に!いいお産と母乳育児	6月26日(水) 7月24日(水)	10:00～11:30 (zoomへの入室は 9:40～)	正面玄関 多目的室・ zoom開催	自助サークル	病院ホーム ページ
リウマチ教室	リハビリ体操 ～骨粗しよう症と転倒予防体操～ (講師:リハビリテーション科 医師、スタッフ)	6月20日(木)	14:00～	3階 リハビリ室	リウマチ センター	整形外科看護師 又は受付事務
赤十字 救急法基礎講習 救急員養成講習 (要申込)	一次救命処置(心肺蘇生・AED) / 搬送および救護 / 急病の手当/けがの手当(止血法・包帯法・固定法)	6月・7月開催なし	9:00～16:30	日本赤十字社富山県支部	救急法 講習指導員	日本赤十字社 富山県支部 451-7878